

大豆だより

第5号

令和3年10月6日発行
西村山農業技術普及課
TEL：0237-86-8301

「シュウリュウ」などの早生品種は落葉が進み、「里のほほえみ」などの晩生品種は葉の黄化が進んでいます！
収穫時期を見極め、早めの準備で適期に収穫しましょう！

1. 管内の生育状況(10/4 現在)



シュウリュウ



里のほほえみ



秘伝

2. 収穫

・汚損粒と未脱粒の抑制のため、成熟期（完全落葉し、莢が品種特有の色となる時期）の1週間後から収穫を開始します。

品種	予想成熟期	収穫期の目安
シュウリュウ	10/8	10/15～10/29
リュウホウ	10/8	10/15～10/29
エンレイ	10/11	10/18～11/6
里のほほえみ	10/25	11/1～11/15
秘伝	11/1	11/8～11/15

② 莢を振ると、カラカラと音がする

③ 茎がポキッと折れる

① 完全に落葉している



<収穫適期の大豆の姿>

- ① **完全に落葉**している。
- ② 子実や莢の水分が **20%以下** → 莢を振ると、カラカラと音がする
- ③ 茎水分 **50%以下** → 茎がポキッと折れる

圃場ごとに①～③を確認し、収穫時期を見極めましょう！！

【収穫時の注意点】

- ・収穫は、露のない時間（11時～16時頃）に行いましょう。
- ・コンバインの刈高さを調整し、土塊が混入しないように注意しましょう。
- ・刈遅れると、子実の光沢が失われ、カビや腐敗粒が増加し、品質が低下するため、注意しましょう。
- ・コンバインや乾燥機の整備点検を早めに行いましょう。

3. 雑草の抜き取り

- ・雑草や青立ち株があると、茎葉の水分が大豆子実に着して、汚損粒の原因となります。
- ・大型雑草やつる性の雑草があると、刈取作業に支障をきたします。

雑草や青立ち株の抜き取りを徹底しましょう!!



アメリカセンダングサ



帰化アサガオ類



青立ち株

4. 乾燥・調製

- ・仕上げ水分は 15%以下としましょう。
- ・収穫後は、直ちに乾燥機に張り込み通風します。
- ・コンバイン収穫体系等において静置型乾燥機を用いる場合は、送風温度を 30℃以下とし、子実水分が高い場合や張り込み量が少ない場合は、送風温度を若干低めにします。
- ・「里のほほえみ」などの大粒種は、網目 7.9mm で選別し、粒揃い良く仕上げましょう。
- ・**障害粒（破碎粒、奇形粒、虫害粒）は、粒径選別機等で完全に除去しましょう!!**
- ・**紫斑粒や褐斑粒は、色彩選別機等で除去し、高品質な大豆に仕上げましょう!!**

STOP 農作業事故！ 転落・転倒事故を防止しましょう！

機械の点検は必ずエンジンを止めて、動かないことを確認してから行いましょう！